２０２４年(令和６年)
２月号(第３３号)
発行：東志賀学区
連絡協議会

希望の灯　点火

新成人 学区で祝う

自分らしい未来を切り拓く！　東志賀学区の成人式が1月8日、東志賀小で開かれ、約60人が大人の第1歩を踏み出しました。式典は毎年、学区や町内会の役員らが真心を込めて準備しています。今年も地域が一丸となり、地元で育った大切な新成人の門出を祝福しました。

長かった新型コロナ禍の影響もあり、晴れ着姿の新成人は久しぶりの再会を喜び合いました。国歌斉唱は木村惟慈さんがピアノを演奏しました。学区の式典の目玉は、新成人の明るい未来を願う「希望の灯」。樋口大樹さんと中野梨沙さんがロウソクに火をともす大役を務めました。会場には在校時の恩師もお祝いに駆けつけてくれました。6年時に担任だった加藤己幸先生と手島拓哉先生が立派に育った新成人にエールを送り、樋江井陽生さんと篠澤美羽さんが感謝の言葉を伝えました。伝統の交通安全宣言は磯部寛人さんと林春奈さんが担当。懐かしい校歌を全員で歌い、決意を新たにしました。

若者の可能性は無限大！　学区は皆さんの未来を応援しています。

懐かしの校歌 決意新たに

学び舎で笑顔の再会

私の誓い

花井英介さん

安田和未さん

恩師のような先生に／笑顔を届ける医師に

成人式で「誓いの言葉」の大役を担った安田和未さんと花井英介さんに、将来の目標や学区への思いを聞きました。

「先頭に立って周りを引っ張り、ともに成長していける大人になりたい」。安田さんは中学校の教員を目指しています。きっかけは小学生の時に担任だった手島拓哉先生との出会い。「生徒と仲が良く、でも、時に厳しいことも言ってくれる。私も『この人に付いていきたい』と思われる教師になりたい」。学区の印象を「アットホームで人が温かい」と語り、「いつか、地元の北陵中で指導してみたい」と将来のビジョンを披露してくれました。

医師を志す花井さんは現在、地元を離れて東京大学で勉学中。「自分のやりたいことをやる。責任感を持ちつつ、昔の気持ちを忘れない大人になりたい」。高校生の時、友人が難病にかかり、医師になることを決意したそうです。「自分の手の届く人の病気を治し、笑顔にしてあげたい」。高校時代に見つけた「やりたいこと」を叶えるため、勉学に励んでいます。「のんびりしていて過ごしやすい」と語る東志賀学区。「地元に帰って医師をすることも将来の選択肢の1つ」と語ってくれました。

毎朝6時半 ラジオ体操
@東志賀公園

今月の題字

「東志賀ヒーローズ」２月号の題字は５歳の井村美玖ちゃんが、雪だるまと女の子をかわいく描いてくれました。ハートいっぱい。能登の震災や海外の戦争など、悲しいニュースが続く中、心が温かくなる作品ですね。また、応募してね！

町の英雄 情報求む

地域密着の新聞「東志賀ヒーローズ」は、学区の皆さんの情報を基に取材と編集をしています。身近なニュースや題字のイラストを大募集中です。ぜひ、編集部の鈴木龍司までご連絡ください。

・専用メールは、higashishigaheroes@gmail.com

・ラインのIDは、ryuji47suzuki

電子版新聞こちらから

これまでの地域紙「東志賀ヒーローズ」と「ささえあいたより」を読むことができます。

学区手作り 成人式

企画・運営・会場作り　住民が真心で準備

東志賀学区の成人式は毎年、学区や町内会、各種団体の役員さんたちが、手弁当で企画と運営に当たってくれています。新成人に感想を聞くと、「自分たちのためにボランティアで動いてくれて、すごく感謝しています」「うちの学区はアットホーム。人が温かいところが好き」とお礼の言葉が返ってきました。

「学区で育った大切な子たちの晴れ舞台は、自分たちが準備する」。成人式の前日、思いを共有する住民が会場の小学校に集まり、設営作業に取りかかりました。夜は新成人の代表者とのリハーサルを開き、準備は万端。当日の式典では地域の役員が受け付けや音響、司会などを担当し、今年も無事に伝統の式典を終えることができました。

「成人になるという区切りの日。これからは、それぞれが自ら選んだ新しい道を進んでいく。みんなで応援しているという気持ちを届けたい」。学区で多くの役職を担ってきた岡本茂彦さん（９４）は、旧友や恩師との再会を喜び合い、真剣な表情で式典に臨む新成人の姿を、優しいまなざしで見つめていました。

成人式を裏方として支えたヒーローたちは、新成人や保護者が去った後、会場の片付けをしてそれぞれの家路に就きました。

良い年でありますように！

年始から奮闘　氏子総代会　初詣客を受け入れ

学区の「児子八幡社」を守る氏子総代会の皆さんが、今年の正月も初詣客の受け入れ準備に奮闘してくれました。地域の平穏を願う元旦祭。帰省した家族との初詣。ジュニアスポーツの児童たちは、神社までのランニングを兼ねた恒例の必勝祈願に訪れました。

本来は家でのんびりと過ごしたい正月。「良い年でありますように」。住民の願いを届けるために休み返上で活動してくれました。

消防団防火祈願祭

平穏無事な１年願う

東志賀学区で活躍する消防団による防火祈願祭が１月７日、児子八幡社で営まれました。

元旦に襲った能登半島地震。学区の消防団は災害に備えて訓練やパトロールに励んでいます。犬飼邦雄消防団長は「地元で地震が起きたら、われわれが中心になる。何ができるかを考えていきたい」と話します。「平穏無事。毎日を平凡に、穏やかに暮らせることが一番の幸せですね」と願っていました。

※入団希望者は犬飼さん＝☎０９０（３２５４）８９２０へ。

ソフト＆野球 児童を大募集

東志賀ジュニアクラブはソフト、野球をする児童を大募集中。問い合わせはＱＲコードから。